

# 那加二東部 福祉だより

## 第48号

平成29年8月1日発行

編集・発行

各務原市社会福祉協議会

那加二東部地区



那加二東部地区  
社会福祉協議会  
会長  
喜多川 勇夫

### 社協の活動に協力を

「那加二東部地区社会福祉協議会」に名称変更三年目を迎えることになりました。平成二十九年当協議会の会長指名を頂きました門前町四丁目喜多川と申します。

一昨年より掲げました「感謝して次代へつなぐ思いやり」の標語・スローガンに基づき、地域の皆様方と一緒に、住みよい地元、思いやりある町、笑いの絶えない町内、お年寄りから若い夫婦・子ども達も関わった「支え合い」「助け合い」「励まし合い」の見える元気な町づくりをしていきます。

地区社協では、自治会長、民生児童委員、近隣ケア、青少年育成市民会議、身障協会役員、シニアクラブ、ボランティアハウス代表等の方々と構成されています。それぞれの立場で、地域の末端の一人ひとりにまで見守りや声かけをして頂き、「住み慣れた町」「安心して住める町」にな

総会開催  
五月十二日(金)

年一回の総会になり、三年目を迎えました。五〇余名の参加があり、新役員、昨年度の事業及び会計報告、そして今年度の事業計画、予算等が審議され、満場一致で承認されました。



### 平成29年度 那加二東部地区予算

(単位:円)

科 目	前年度決算額	本年度予算額
1 交付金	319,000	300,000
2 メニュー事業助成金	759,934	764,000
① 親子ふれあいの会	49,560	75,000
② 高齢者ふれあい交流会	97,084	75,000
③ 福祉だより発行	138,090	138,000
④ ボランティアハウス	324,000	324,000
⑤ 福祉座談会	11,200	12,000
⑥ 近隣ケアグループ研修会	30,000	30,000
⑦ 福祉の人づくり育成	10,000	10,000
⑧ 地区福祉交流会	100,000	100,000
3 雑収入	30,003	30,000
小 計	1,108,937	1,094,000
4 前年度繰越金	418,841	537,864
合 計	1,527,778	1,631,864

(単位:円)

科 目	前年度決算額	本年度予算額
1 事務費	5,897	7,000
① 事務費	5,897	7,000
2 会議費	25,128	29,000
① 役員会	1,494	3,000
② 理事会	8,016	10,000
③ 総 会	15,618	16,000
3 共通実施事業費	24,100	27,000
① 福祉教育	24,100	27,000
4 メニュー事業費	779,789	836,000
① 親子ふれあいの会	49,560	100,000
② 高齢者ふれあい交流会	97,084	100,000
③ 福祉だより発行	138,090	138,000
④ ボランティアハウス	324,000	324,000
⑤ 福祉座談会	15,149	12,000
⑥ 近隣ケアグループ研修会	27,672	30,000
⑦ 福祉の人づくり育成	11,065	12,000
⑧ 地区福祉交流会	117,169	120,000
5 その他の事業費(助成金)	125,000	85,000
① 市民運動会	100,000	60,000
② 青少年育成	10,000	10,000
③ シニアクラブ	15,000	15,000
6 地区活動費	30,000	30,000
小 計	989,914	1,014,000
7 予備費(次年度繰越金)	537,864	617,864
合 計	1,527,778	1,631,864

るよう、地区内の皆さまのご協力を得ながら、役員一同、福祉活動を進めて参りますので、ご支援を宜しくお願い致します。

### 気楽にお声かけを

民生児童委員は、住民の立場に立ってまちの福祉を担うボランティアです。ご自分のこと、ご近所のこと、ご困りごとや悩み事があれば、彼らにご相談ください。市行政や社協への「つなぎ役・パイプ役」として動きます。法による守秘義務があり、相談内容が他の人に伝わることはありません。

なお、民生委員制度は、今年度、制度創設一〇〇周年を迎えます。下の写真は、市内商業施設前でのPR活動の様子です。



- 次の方々はその担当町内です。(敬称略)
- 大平 孝大 門前二
  - 平光 綾子 門前三
  - 前島由紀子 門前四
  - 紙谷 清 楠一
  - 馬場 民子 楠二
  - 草川 敏夫 桜一
  - 古川 豊 桜二
  - 加藤 生子 桜三
  - 牧田佐智子 大東、住吉
  - 井深 和子 織田、信長
  - 井上 壽 信三、東新
  - 竹内 修子 三井東、三井山



### 会員募集へのご協力、有難うございました!

六〇七月の二ヶ月間、自治会を通じて社会福祉協議会の会員募集を行いました。また市内の事業所等対象の賛助会員募集では、民生児童委員が個別に訪問をしてご協力をお願いしました。格別のご支援、誠に有難うございました。皆様から集められた会費の四〇%が地域に還元され、那加二東部地区では別記の活動を計画しておりますが、貴重な財源として大切にさせていただきます。

### 平成29年度 年間活動計画

月	日(曜)	活動内容
4月	4(火) 4(火) 20(木) 21(金) ※	新旧役員引継ぎ会 (6名) ボランティアハウス事業会計監査 自治会連合会長・地区社協会長連絡会 第1回 役員会 (執行部4名) ボランティアハウス (8グループ) 9回 ・毎月実施のため、以下表記を省略します
5月	※ 12(金) 20(土)	日本赤十字社寄付金募集月間 総会 (顧問・執行部・理事・評議員52名) 近隣ケアグループ全体研修<市社協主催>
6月	※ 2(金) 15(木) 21(水)	社協会員募集推進月間 (~7月) 福祉だより第48号編集会議 (4名) 地区近隣ケアグループ研修会 第1回地区社協会長・推進委員合同会議
7月	5(水) 5(水) 26(金)	地区社協広報担当者研修会 ボランティアハウス代表者説明会 親子ふれあい映画会 ・「青少年育成と共催」(織田信長集会場)
8月	1(火) 18(金) 25(金)	福祉だより第48号発行 まちづくりフォーラム2017 第2回 役員会 (執行部4名)
9月	※ 3(日) 6(金)	高齢者慰問 (子どもの手紙を添えて) 市福祉フェスティバル2017 第1回 理事会 (23名)
10月	※ 8(日) 10(火) 25(水) 31(火)	赤い羽根共同募金募集月間 第41回市民運動会 (那加第二小運動場) 高齢者ふれあい交流会 地区福祉座談会 県社会福祉大会
11月	8(水) 15(水)	地区社協意見交換会 市社会福祉大会 (市民会館)
12月	※ 8(金)	市民福祉講座 地区福祉交流会
1月	5(金) 12(金)	第3回 役員会 (執行部4名) 健康増進教室
2月	2(金) 13(火)	福祉だより第49号編集会議 (4名) 第2回地区社協会長・推進委員合同会議
3月	16(金) 23(金) 31(土)	第4回 役員会 (執行部4名) 第2回 理事会 (23名) 福祉だより第49号発行

#### ○ボランティアハウス実施の自治会名

- ・ 門前町2 (ふれあいきいきサロン門2・月2回)
- ・ 楠町第2 (楠ひまわりの会)
- ・ 大東町 (ボランティアハウス大東町)
- ・ 三井東町 (ボランティアハウス土筆会)
- ・ 桜町1 (さくら会)
- ・ 桜町2 (桜いいきいきサロン)
- ・ 桜町3 (燦々サロン)
- ・ 東新町 (東新サロン)

#### ◎ボランティアハウス事業の目的

地域の高齢者、障がいのある人、子育て中の人などが閉じこもらないように集まり、楽しく交流する活動を行う。

#### □近隣ケアグループの目的

地域の高齢者等が「孤立化・無縁化」にならないように、見守りや声かけ、助け合い活動などを行う。

私たち織田町自治会は、四月一日(土)二日(日)に、春のお祭りを行いました。晴天に恵まれ、汗ばむ陽気の中、事故無く終えることができました。

みこし作りは自治会役員の方々に協力していただき、子ども達の描いた絵とお母さん方と一緒に作った花飾りを豪華に飾り付けました。一生懸命飾り付けている姿は、ほほえましくもあり、頼もしくもありました。待ちに待った当日は、皆で鐘や太鼓をたたきながら町内中を練り歩きました。途中で、子ども達はジュース、大人もお茶などをいただき、休

### 春祭りに参加して

織田町 志村 時子

大東町自治会も少子高齢化が進みつつありますが、各世代のご協力により諸行事を盛大に行うことができ、感謝の気持ちいっぱいです。

新年度の活動は祭礼から始まり、町内会の役員、子ども会、シニアクラブ、有志の皆様のご協力のもと、例年通り二基のみこしを練り出すことができました。

大東公園でのお花見も多数の参加があり、晴天のもと、楽しい時を過ごしました。お世話してくださったシニアクラブ、婦人会の方々に感謝です。

五月の東部連合会主催のグラウンドゴルフ大会には、子ども達の参加もあり、楽しい一日でした。

今後の予定は、三世代で行うそ



憩をとりました。近所でありながら挨拶程度しか交わさない方も話すことができ、良い交流の機会となりました。また普段は通らない道を通り、新しい住宅等を発見し、町内の変化に気づくこともできました。

長時間町内を練り歩くのは確かに大変でしたが、お陰様で世代を越えた交流・ふれあいができたのではないかと思います。これからも町内の行事や諸活動には積極的に参加していきます。



### 子どもみこしに思ったこと

信長町 小倉 徳三

小生が子ども時代の故郷の祭りは、大人社会の行事として受け継がれ、祭り自体への参加は無く、子ども心に早く大人になって、祭りに出たいと思ったことでした。

ところが高齢化と担い手不足で、みこしの引き回しも無くなり、祭囃子の笛太鼓の音のみが有線放送のスピーカーから流れるという寂しい祭りとなってしまいました。

時は今、ここ信長町に居を構え、数十年が経ちました。

# 私の住む町から

今回は、大東町・信長町・信長町三・織田町・東新町自治会を紹介します。

## 大東町自治会の「和」

大東町 塚本 勝

うめん流し、餅花づくり、町内会主催の左義長、毎月の公園清掃等です。週二回のグラウンドゴルフ、月一回のボランティアハウス、近隣ケアの催しなど目白押しです。

皆様の協力の下、計画された行事や活動が、和気あいあいと行われることを祈念します。お互いに尊重しつつ、幸せを実感できる町づくりをめざしたいものです。

### 三世代ふれあいグラウンド・ゴルフ交流会

東新町 足田 かおる

四月三十日(日)、さわやかな青空の下、東新公園にて、三世代ふれあいグラウンドゴルフ交流会を開催しました。

子ども会、東新サロン、東新66Aの協力により、たくさんの方々に参加して



四月二日(日)に、花みこし(子どもみこし)とはいえ、幼子から大人まで法被に身を包み、町内を練り歩きました。

子ども達、父母、祖父母と多世代で祭りを盛り上げることができました。

参加型のお祭りを経験できる意義は、子ども達が将来大人になっても心の片隅に記憶として焼きつき、(ここが故郷と誇れる・・・)そんな信長町であり続けることにあると思います。

子ども達の健やかなる成長を祈念しつつ、町内を練り歩く一日でした。

みこしづくり、町内への祭り案内等、準備をしてくださった町内役員と子ども会役員をはじめ、当日ご協力いただきました方々に心より感謝いたします。



### 少子高齢化に負けず 頑張っています

信長町三 後藤 勇

新年度早々、桜が咲く中、楽しく過ごした二つの行事を紹介します。



少々のお酒も入って楽しい会話の花も咲き、お腹も心も満たされ、健康長寿の源になった有意義な集いとなりました。

いただきました。

また、今回は参加者だけではなく、見学の方も大勢みえて、熱い声援が飛び交い、とても賑やかな交流会となりました。

進行と指導を東新66Aの経験者に務めていただいたので、初体験者も気楽にゲームを楽しむことができました。

結果は、大人二名がホールインワンを達成し、盛大な拍手を受けました。

子ども達にとってグラウンドゴルフを行う機会はなかなかないので、良い経験になったのではないかと思います。クロッケーゴルフ、クロリティー(輪投げ)、ペタンク等の軽スポーツも体験させたいです。

町内も少子化で、子どもの数もめっきり減り、寂しくなりました。未来を担う子ども達が元気に成長してくれることを願って、今年も子ども神輿を作り、町内隅々まで元気に楽しく練り歩くことができました。

子ども達の明るく元気な声ももっと増えることを願っています。

また永い間世の中のために頑張ってきた高年齢者の方への感謝の気持ちを込め、信三公園にてお花見を兼ねた慰労会を行いました。近隣ケアの方々のお世話でおにぎりやお菓子、有志の方の手づくり惣菜と温かいお茶の差し入れも多々ありました。

また永い間世の中のために頑張ってきた高年齢者の方への感謝の気持ちを込め、信三公園にてお花見を兼ねた慰労会を行いました。近隣ケアの方々のお世話でおにぎりやお菓子、有志の方の手づくり惣菜と温かいお茶の差し入れも多々ありました。

